

LOSER

米津玄師

米津玄師 作詞・作曲

リズム△4 J=86

10

♯ F#m A Bm

いつもどおりのとおりひとーりこーんはびもはやこーりこーりもうどこにもいけやしないのーにーゆめみ
あだのこうだのしったもんーかさーいさきのそらはあーくでこーうほらまどからのぞいたまてんろーうーからす

D F#m A Bm

ておやすみ いつでもぼくらはこんな光ーにーぼんくらなよるにーあーきあきまたおどりとどりだすあしたにーであう
りゃりのよう アイムもカートもむかしひとよなかゆびたててもしよーうーがないいまからあがるためのおべんきよーうーはがら

D ♯2 D E F#m A Bm C# F#m

ためにさよなら あるきまわってやつとついーたこはこうーだらくんーかーいまたなつちやもうわーかないー
みみをすまーせとくでいーまひびきだしーたおとものすーなこきゅうをーとどのーえてー

D E F#m A Bm C# F#m

しはんせいーきのけつかできーたあおいおーのスーパースターがおなかつかしてはまってる
いつかひーであうはずーのこがなーいろしたアイオリーをきこつつかんではなすな

♯3 D#m B C# F#m D#m B C# F#m

アイム アルーザー どうせだつたらとおぼえだつていいだろうーもういつかいもういつかいこうぜぼくらのこえ
アイム アルーザー なんもないーならどうなつたていいだろうーもういつかいもういつかいこうぜぼくらのこえ

D#m B C# F#m D#m B C# F#m

アイム アルーザー ずっととまーからきこえてたいつかボクにーかーくしたーこえが
アイム アルーザー きつといつーかつてねがうまますすめロスタイムのーそ

♯Coda1 D F#m A B

かなひょうじょう おどるあほうにみるあほうーわれらそれをはたからわうあほうデカイじいしきかえこんではもうまもう

C# F#m A B

すりつてのこるすばいぶどうーひざかかえてもなんもねえーほらなーがいまがみでまがみええわらちまうーねバツとわきたつてフワ

C# F#m A B

ッときえちやえるこんなりね あいさしたいならそういおうぜおもてるだけじゃつたわらないーねえんえんのしゅくじよもそっぽむいて

C# F#m A B

んごくはとくくひこうのほうへ あわてるってふかくころがのれはまけいぬただどこでもいからとくくへいきた

C# F#m A B

いんたーそれだけなんだ D.S.2

のまーとくくへいけ あいさしたいならそういおうぜ

C# F#m A B

おもてるだけじゃつたわらないーね ええんえんのしゅくじよもそっぽむいてー てんごくはとくくひこうのほうへ

B C# F#m A B

ここいらでひとつおどつてみようぜ よがけるまでころがっていこうぜ きこえてんならこえだしていこうぜ

♯Coda3 C# F#m D#m B C# F#m

くしたーこえが ここいらでひとつおどつてみようぜ

F#m D#m B C# F#m

がけるまでころがっていこうぜ きこえてんならこえだしていこうぜ

いつもどおりの通り独り こんな日々もはや遠く遠く
もうどこにも行けやしないに 夢見おややみ
いつも僕らはこんな夜に ぼんくらな夜に飽き飽き
まだ語り出す明日に 出会うためにさよなら
歩き回ってやっといた こんはどうだ楽園か？
今となつてもうわからない
四半世紀の結果出来た
青い路のスーパースターがお腹すかしては待ってる
※アイムアルーザー
どうせだつたら遠くまでいこうぜ
もう一回もう一回行こうぜ 僕らの声
アイムアルーザー ずっと前から聞こえてた
いつかボクに隠した声が

あだのこうだの知ったもんか 牽糸の星は悪天使
はら窓から霞いた摩天楼 からすりや塵のよう
アイムもカートも昔の人の 中括弧でてもしよーうがないの
名詞と上がるためのお勉強 聞らから表情

語る阿呆に見る阿呆 我らそれを儲から笑う阿呆
デカイ目と目線が込め込め 居座り
すり減って残る隙はいい隙
膝抱えてもなんもねえ ぼろ長い前髪で前が見えねえ
笑つちまうバツと沸き立つて
フワッと消えちやえるこんな輪廻
愛されたいならそう言おうぜ 思ってるだけじゃ伝わらない
永遠の淑女もそっぽ向いて 天国は遠く向こうのほうへ
あわわかって 深く乾が 僕は負けたい
だどこでもいから遠くへ行きたいんだ それだけなんだ
耳をすませ遠くで今 響きだした音を追すな 呼吸を整えて
いつかは出るはずの 黄金の色のアイオリイトを
きつと顔で隠すな
アイムアルーザー なんもないならどうなつていいだろう
うううだしてフワフワしていいや今に 仄 左様なら
アイムアルーザー きつといつかつて聞こうま
進め ロスタイムのそのまた奥へ行け

愛されたいならそう言おうぜ 思ってるだけじゃ伝わらない
永遠の淑女もそっぽ向いて 天国は遠く向こうのほうへ
こころでずっと語ってみようぜ
夜が明けるときまで眠っていいこうぜ
聞こえてんなら声出していいこうぜ
※印くりかえし
こころでずっと語ってみようぜ
夜が明けるときまで眠っていいこうぜ
聞こえてんなら声出していいこうぜ